



2022年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月14日

上場会社名 セーフィー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4375 URL https://safie.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 佐渡島 隆平
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理本部長 兼 CFO (氏名) 古田 哲晴 TEL 03-6311-4570
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2022年12月期第3四半期の連結業績（2022年1月1日～2022年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|----------------|-------|---|------|---|------|---|----------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2022年12月期第3四半期 | 6,700 | — | △885 | — | △902 | — | △904 | — |
| 2021年12月期第3四半期 | — | — | — | — | — | — | — | — |

（注）包括利益 2022年12月期第3四半期 △904百万円（-%） 2021年12月期第3四半期 ー百万円（-%）

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|----------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2022年12月期第3四半期 | △17.14 | — |
| 2021年12月期第3四半期 | — | — |

（注） 1. 2022年12月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2022年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率、2021年12月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。
 2. 2022年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

（2）連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|----------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2022年12月期第3四半期 | 12,978 | 11,740 | 90.4 |
| 2021年12月期 | — | — | — |

（参考）自己資本 2022年12月期第3四半期 11,735百万円 2021年12月期 ー百万円

（注）2022年12月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2021年12月期の連結財政状態については記載しておりません。

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年12月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 2022年12月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 2022年12月期（予想） | — | — | — | 0.00 | 0.00 |

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年12月期の連結業績予想（2022年1月1日～2022年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 売上総利益 | | 営業利益 | |
|----|-------|---|-------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 通期 | 9,200 | — | 4,200 | — | △1,500 | — |

（注）2022年12月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更等)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2022年12月期3Q | 53,301,476株 | 2021年12月期 | 52,143,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2022年12月期3Q | 442株 | 2021年12月期 | 30株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2022年12月期3Q | 52,805,741株 | 2021年12月期3Q | 45,886,238株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (会計方針の変更等) | 7 |
| (セグメント情報) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは「映像から未来をつくる」をビジョンに掲げ、家から街まであらゆるビジネスシーンの映像をデータ化することで、人々の意思決定を支援するクラウド録画型映像プラットフォーム「Safie」を開発・運営しております。「Safie」は高画質・安価・安全で、誰でも簡単にスマートフォンやパソコンで使える監視カメラサービスとして、飲食・サービス・小売・建設・製造・インフラ・公共・金融・物流などの幅広い業界で活用いただいております。監視カメラや防犯という用途にとどまらず、人手不足でチェックできなかった作業工程やへき地の現場の見える化や、遠隔地の現場や複数の現場の一括管理など、生産性向上や業務改善のための導入が広がっております。当第3四半期連結累計期間においても、構造的課題である労働人口の減少に対する各企業の取り組みは強化されており、各現場において直面する課題の解決に向けて当社が果たすべき役割はますます高まっていると認識しております。

当第3四半期連結累計期間では、小売・飲食などの店舗を運営する業態に向けて、映像データを活用し業務効率化や省人化などの課題解決に貢献するエッジAIカメラ「Safie One (セーフィー ワン)」を新製品として2022年8月に発表し、2022年9月28日より販売を開始いたしました。また同時に、「Safie One」に搭載されたエッジAI(注1)を利用した「AI-App (アイアップ)」の第一弾として、小売・飲食などの店舗運営にお役立ていただける「Store People Detection Pack (ストア ピープル ディテクション パック)」を同時に提供開始いたしました。内包される各機能(立ち入り検知、通過人数カウント、立ち入りカウント)により来店人数や混雑具合を可視化し、現場の課題解決に貢献することで、映像から「働く」を変え、より効率的に人が働ける環境を提供することが可能となりました。

当社KPIであるARRは2022年9月末時点で6,920百万円(2021年9月末比32.4%増、注2)、課金カメラ台数は171千台(2021年9月末比24.4%増、注3)になりました。カメラ等の機器販売や設置作業費などが含まれるスポット収益は2,006百万円となり、クラウド録画サービス、一部のカメラのレンタルサービスや、LTE通信費、画像解析サービス等を含むリカーリング収益は4,694百万円となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高6,700,821千円、営業損失885,353千円、経常損失902,033千円、親会社株主に帰属する四半期純損失904,899千円となりました。

なお、当社グループは、映像プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(注1) 推論・判断ができる人工知能(AI)を搭載したカメラ(エッジデバイス)のこと。

(注2) ARR: Annual Recurring Revenue。対象月の月末時点のMRR(Monthly Recurring Revenue)を12倍して算出。MRRは対象月末時点における継続課金となる契約に基づく当月分の料金の合計額(販売代理店経由の売上を含む)。

(注3) 課金カメラ台数は、各四半期に販売したカメラ台数ではなく、各四半期末時点で稼働・課金しているカメラ台数。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は11,381,165千円となりました。その主な内訳は、現金及び預金8,862,109千円であります。

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は1,597,260千円となりました。その主な内訳は、投資その他の資産1,499,246千円であります。

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は12,978,809千円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は1,123,228千円となりました。その主な内訳は、買掛金553,260千円、未払法人税等30,640千円、賞与引当金69,273千円であります。

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は114,860千円となりました。その主な内訳は、長期借入金114,618千円であります。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は1,238,089千円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は11,740,720千円となりました。その主な内訳は、資本金が5,461,794千円、資本剰余金が7,947,177千円、利益剰余金が△1,673,962千円であります。

この結果、自己資本比率は90.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、2022年7月1日に当社完全子会社にあたるセーフィーベンチャーズ株式会社（以下、セーフィーベンチャーズ）設立に伴い、連結決算に移行しております。セーフィーベンチャーズはセーフィー映像プラットフォームの価値を高め、事業成長を加速することのできる投資活動を行うために設立しております。

設立に伴う2022年12月期連結業績予想については、2022年8月10日に公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」へ記載のある2022年12月期単体業績予想と差異はございません。

なお、当該連結業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| 当第3四半期連結会計期間 (2022年9月30日) | |
|------------------------------|------------|
| 資産の部 | |
| 流動資産 | |
| 現金及び預金 | 8,862,109 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 1,094,813 |
| 商品 | 1,146,548 |
| その他 | 280,295 |
| 貸倒引当金 | △2,600 |
| 流動資産合計 | 11,381,165 |
| 固定資産 | |
| 有形固定資産 | 94,013 |
| 無形固定資産 | 4,000 |
| 投資その他の資産 | 1,499,246 |
| 固定資産合計 | 1,597,260 |
| 繰延資産 | 383 |
| 資産合計 | 12,978,809 |
| 負債の部 | |
| 流動負債 | |
| 買掛金 | 553,260 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 11,518 |
| 未払法人税等 | 30,640 |
| 賞与引当金 | 69,273 |
| その他 | 458,536 |
| 流動負債合計 | 1,123,228 |
| 固定負債 | |
| 長期借入金 | 114,618 |
| その他 | 242 |
| 固定負債合計 | 114,860 |
| 負債合計 | 1,238,089 |
| 純資産の部 | |
| 株主資本 | |
| 資本金 | 5,461,794 |
| 資本剰余金 | 7,947,177 |
| 利益剰余金 | △1,673,962 |
| 自己株式 | △167 |
| 株主資本合計 | 11,734,842 |
| その他の包括利益累計額 | |
| その他有価証券評価差額金 | 549 |
| その他の包括利益累計額合計 | 549 |
| 新株予約権 | 5,328 |
| 純資産合計 | 11,740,720 |
| 負債純資産合計 | 12,978,809 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日) |
|---------------------|---|
| 売上高 | 6,700,821 |
| 売上原価 | 3,597,902 |
| 売上総利益 | 3,102,918 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,988,272 |
| 営業損失(△) | △885,353 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 19 |
| 補助金収入 | 1,000 |
| 保険差益 | 879 |
| その他 | 1,640 |
| 営業外収益合計 | 3,539 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 467 |
| 為替差損 | 12,555 |
| 投資事業組合運用損 | 6,263 |
| その他 | 932 |
| 営業外費用合計 | 20,219 |
| 経常損失(△) | △902,033 |
| 特別損失 | |
| 固定資産除却損 | 14 |
| 特別損失合計 | 14 |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △902,047 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,852 |
| 法人税等合計 | 2,852 |
| 四半期純損失(△) | △904,899 |
| 親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | △904,899 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日) |
|-----------------|---|
| 四半期純損失(△) | △904,899 |
| その他の包括利益 | |
| その他有価証券評価差額金 | 549 |
| その他の包括利益合計 | 549 |
| 四半期包括利益 | △904,349 |
| (内訳) | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △904,349 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更等)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、利益剰余金の当期首残高へ与える影響はありません。

また、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」

(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、映像プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。